

No.49

2012年9月1日

いい旅

Peace
Green
Humanity

いい仲間

発行所：(株)富士国際旅行社
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会
〒160-0022 東京都新宿区
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317
E-mail : henshu@fits-tyo.com
URL : www.fits-tyo.com
印刷・株式会社光陽メディア 発行部数・25,000部

フォトジャーナリスト・中村梧郎さん インタビュー

～沖縄復帰40年～

米軍は沖縄で枯葉剤を使用した？

聞き手（編集委員会）

Q：今年沖縄復帰40年になります。5月に放映されたテレビ番組で、沖縄で枯葉剤を使用した疑惑を検証したドキュメンタリー作品を見ました。先生がスタジオ出演し、取材レポートをしましたが、この問題に関心を持ったのはいつ頃からなのでしょうか。

A：1980年代半ばに気づきました。沖縄で基地問題を取材していると「米軍からドラム缶に入った除草剤が安く手に入って、使ったよ」という話が聞こえてきた。米軍の除草剤とは枯葉剤じゃないのかということになって、どこに置いてどこに撒いてどういうふうに使ったのか、米軍は沖縄にも運び込んで使っていたのだと知りました。

しかし、その証明は困難でした。資料がまったくないし、米軍の情報もない。でも一方で先天障害児の出生が目立つということがあったので、ウラをとろうとしたのですが、なかなか分からない。「枯葉剤のドラム缶が埋めてあるぞ」という場所の上に建つ工場までたどり着きました。何か異変はないかと聞いたら、地下に通じてある水道管やガス管、鉄管がみなすぐに錆びてしまうという。枯葉剤の成分であった2,4-Dや2,4,5-Tというのは有機塩素系の化合物ですからドラム缶からにじみでてきて、空気に触れたりして塩酸もどきのものになったりするのですね。だからドラム缶自体もすぐ錆びちゃうしその周辺のものも腐食する。でもその工場を立ち退かして掘るわけにも行かない。存在の推定だけは出来ましたが、ずっと

基地内のドラム缶群。枯葉剤も毒物も（琉球政府資料）



と取材が中途半端なままでした。

そして20年くらいたって2007年、共同通信のマニラ支局からメールがはいって、枯葉剤問題の情報の確認をもとめられました。グアム島でも枯葉剤の汚染があったのに、アメリカ政府はグアム島民に対して補償しないと。ベトナム帰還兵に対する補償法案が米議会を通りましたが、あくまでベトナム帰還兵だけを対象とするもの。グアム島民に対する補償は無いわけです。グアムの議員が怒って徹底調査し、まとめた報告書の中に「沖縄でも枯葉剤が撒かれた」というものがでてきたわけです。2007年の共同電は沖縄の新聞やテレビではトップニュースになりました。私も那覇での学習会に呼ばれて枯葉剤についての話をいたしました。北部演習場ヤンバルで使った事実も出てきましたので取材を試みましたが、それ以上の情報が出ない。これがなぜ発覚したかというと、沖縄にいたアメリカ兵が帰国して、前立腺癌になった。前立腺癌は枯葉剤の病気の一つとして認められているのです。ところがベトナム帰りじゃないものだから、復員軍人局は認めない。沖縄帰りは駄目だというので怒って陳情書を出し、沖縄での使用を証明して、ついに復員軍人局は彼の申し立てを認めました。沖縄でも枯葉剤は使っていたと、彼には補

償しなければならないと。それで彼は補償されるようになったのです。その陳述書と決裁書を全部入手できました。

しかし、本人の名前がないのです。みんな黒塗り。2007年にニュースが流れた後、

2009年にカリフォルニアに行きました。私の写真展をカリフォルニア写真美術館で開催するそのオープニングにあわせて枯葉剤シンポジウムが開かれました。世界中から学者・被害者らが来ました。良い機会でしたので、補償対象となった沖縄帰還兵に会うべく、カリフォルニア大学の研究陣の協力を仰いで、ネット経由で探してもらったのですが、出てこない。彼を診察したという医者のところまでたどり着いたのですが、医者も守秘義務があるので名前は言えないと。この患者はどういう病気でといったようなことは絶対に言えないとなった。この共同



米軍北部演習場ヤンバルの森。ベトナムと似た熱帯雨林通信のニュースもこれ以上追求できないかと思っていたら、2011年になって、ジャパンタイムズが沖縄の枯葉剤問題を報道し始めました。すぐに記者と連絡を取りました。この問題を大きくしようと。ジャパンタイムズだけじゃなくて日本の大メディアにも取り上げてもらおうと考えました。企画をテレビ局に伝えました。そのころ沖縄の系列局からも要望が来たようです。よし、これはやろうとなって、取材と放映が決まりました。沖縄が汚染されているというのはベトナムと違って日本国土の問題ですから、その日本政府が知らん顔するのは許されない。「アメリカに聞いたけど『知らない』と言ったのだからこの問題はない」という考え方自体もおかしい。要するに同じ枯葉剤汚染問題が韓国の米軍基地でも起き、ベトナムでも起きているけれども、それぞれの国はアメリカにちゃんと抗議をして、共同で調査させてダイオキシンを調べている。ダイオキシンを調べるだけでも1サンプル20万円くらいかかります。それを百箇所やると莫大な金がかかります。それをベトナム政府もやり、韓国もやりました。ベトナムは、汚染の事実を提示し、汚染者であるアメリカに浄化責任があるということを毅然としてアメリカに突きつけました。だからアメリカは国家予算を組んでベトナムでの浄化作業をやっているわけです。韓国も共同調査をきちんとやっている。日本だけが何もやらない。アメリカに抗議さえしない。調査もしない。こんな馬鹿な奴隸と主人の関係があるか。そういう思いがあります。

Q：太平洋戦争時に米軍は、日本に枯葉剤を撒く予定だったのですか？

A：戦争末期に米軍は日本に対して撒く準備をすすめています。チオシアン酸アンモニウムと2,4-Dという薬



変わりゆく世界 その先を学ぶ旅へ 2012

» CONTENTS

中村梧郎さんインタビュー	
～沖縄復帰40年～	
米軍は沖縄で枯葉剤を使用した？	…1
前社長お別れの会・社長就任あいさつ	…2
ヨーロッパの旅	…2
旅のがっこう “学び+旅” のすすめ	…3
BOOK GUIDE	…3
国内の旅	…3
いわさきちひろ 中国でピエゾグラフ作品展	
ふたたび	…4
中国・韓国の旅	…4

ピープルパワーが米軍基地撤去、 原発をストップさせた国～フィリピン～	…5
ベトナムへの原発輸出を憂う	…5
イタリア料理	…5
フィリピン・ベトナムの旅	…5
いま、キューバへの旅	…6
日本最西端の島 与那国からの訴え	…6
ブラジル通信	…6
平和・交流の旅	…6
持続可能なエネルギー社会へ	…7
スタッフ募集・編集後記	…7
旅行特集	
この指とまれ！・ウォーキング・国内自然の旅	…8

10月1日より、営業時間外は自動応答電話を導入いたします

平日19:00～翌朝9:30と土日祝日は自動応答電話での対応となり、通話ができません。お電話でのご連絡は、営業時間内（平日9:30～18:00）にお願い致します。

燃油サーチャージの取り扱いについて

世界的な燃油高騰のため、航空会社が燃油サーチャージの徴収を継続しています。サーチャージの金額は航空会社によって異なり、2～3ヶ月に一度変更されております。このため、旅行費用とは別に、空港使用料などと共に燃油サーチャージをご請求させていただきます。詳細はお申し込み後の手続案内書面でご確認下さい。

**海外旅行保険は
当社ホームページでご加入を！**

*当社ホームページで、お得な新・海外旅行保険【off!】(オフ!)にご加入いただけるようになりました。(引受会社: 損保ジャパン)

*出発当日でもスピード加入 ★海外に出かける前に忘れずに、旅行の際にはぜひともご利用ください。

当社の会議室をご利用いただけます

*ご予約いただければ、当社で夜間や土曜日の旅行相談も可能です。 *会議室を、旅行打ち合わせや説明会会場としてご利用いただけます。 *ビデオ、DVD、プロジェクターなどをご利用いただくこともできます。 *定員は約25名様です。詳しくは気軽にお問い合わせ下さい。

劑をすでにもっていた。B29を散布機に改造してテニアンあたりに待機させたんですね。でも、まずは原爆を使おう、それでもまだ本土決戦をやるというなら枯葉剤を使えと。当時の日本は高速道路もないし青森の米が東京までくるという時代ではなかったんですね。大都市の住民はみんな近郊の米や肉や野菜で生きていた。東京周辺からずっと太平洋ベルト沿いに横浜、静岡、名古屋、大阪、神戸までやってしまえば何百万人もの日本人が飢えて死に絶える。それをやろうとしたのです。そのことは『母は枯葉剤を浴びた』(岩波現代文庫)にも書いたし、岩波から出した写真集「戦場の枯葉剤」にも書きました。アメリカの科学雑誌Scienceにスタンフォード大のB.J.バーンスタイン教授が書いた論文があって、それで対日枯葉作戦計画があったのだということを知ったからです。しかし、軍部としてはまずは新兵器原爆を使ってみたい、どのくらい効き目があるのか使ってみたい、米軍は新しい兵器を開発すると必ず他の戦場で使うんです。日本は降伏しましたから、結果からいうと日本人は枯葉剤を浴びずに済んだんですけど、それから15年たってベトナムで使いはじめた。原子爆弾も使いたいけれど国際世論があつて使えない。ならば、もういちど枯葉作戦に陽の目を見させてベトナムをやつてしまえと。日本に代わってベトナムが犠牲になった面もあるのです。

Q: ベトナムを訪れての取材、沖縄での取材、遺伝子障害の問題はこれからにつながっていく可能性があると言つていましたが、今後沖縄、ベトナムでどのように世代を繋いで影響がでるでしょうか?

A: 強烈な毒性を持つダイオキシンには変異原性もありますから細胞を作り出す情報を狂わせてしまう。発がん性だけでなく生殖細胞に作用すれば遺伝情報も狂ってゆくとされています。世代をついで異常が出るのはそのせいなのでしょうね。ベトナムの枯葉剤の問題で言うと、かつての散布地は作戦終了から40年も経っていますから、毎年の雨季のスコールでほとんど洗い流され、海に

流出しているので食べ物の汚染はありません。しかし部分的には新たな汚染が懸念される事態もあります。元米軍基地を中心に汚染スポットがまだいくつもあり、そんな汚染地の池で魚を取っていた若者達に聞くと「食べないよ、汚染されてるから。市場へ持って行くんだよ」という。そうするとどこで捕った魚かわからず、売れれば誰かが食べてしまう。新しい世代に影響が広がるわけです。ダナン基地やビエンホア基地の周辺とかの汚染は大変です。沖縄でも基地周辺を流れる国場川で大量に死魚が浮いています。地下水系が汚染されたら大変だし、北部のヤンバルの森の水は沖縄の人たちの上水源ですから、どこがどう汚染されているのかをちゃんと調べなければいけません。日本政府には国民の命を守る義務があるのに、調査さえやろうとしないというところに沖縄への差別意識が表れていますね。仮に東京の水源ダムの近くで枯葉剤が散布されたことが発覚し、地下に埋まっているという話が出たら、「そんなの知るか、アメリカに聞いたけど『埋まってない』と言った。無いことを信じてその水をみんなで飲みましょう」ではすまないはず。沖縄だから知らん顔をする。これは完全に差別です。沖縄の基地周辺の汚染、ヤンバルの汚染をどうするのか、ということに責任を持っているのは日本政府です。アメリカが元凶ですけれども、沖縄の住民の安全をどう保障するかという責任は日本政府にあります。積極的に調査しなければならないのにやらない。テレビ放映後、さらに証言する沖縄帰還米兵が増え、もう100人ほどになりました。埋設場所も絞られてきました。また、ダナンの汚染現場での土壤無害化処理がアメリカの手で始まっています。アメリカが責任を負って基地の浄化作業をやっていることが見えてくれば、なぜ日本ではやらないんだという話になるし、沖縄の汚染問題を放置できなくなると思います。

一本日はお忙しい中ありがとうございました。

今後も、当社での学習会や年末の沖縄ツアーで、詳しくお聞きしたいです。

一旅のがっこくー 沖縄返還40年記念企画学習会 ～米軍は沖縄で枯葉剤を使用した？～

日時：10月13日(土) 14:00~16:00

講師：中村梧郎氏

参加費：500円

○ベトナム戦争期に米軍の重要な駐屯地となっていた沖縄でも枯葉剤が使用されていた可能性が近年指摘されており、数々の証言があがっています。ベトナム戦争で多くの枯葉剤被害者の記録を写真に残し、枯葉剤問題について取り上げてきたフォトジャーナリスト中村梧郎氏に、沖縄の枯葉剤使用疑惑についてお話を伺います。

「母は枯葉剤を浴びた」の著者・中村梧郎氏沖縄講演会に参加！ 琉球探訪沖縄本島 4日間

12月26日(水)～12月29日(土) ¥99,000

募集25名(最少催行15名) 添

①各地空港 那覇 南部戦跡(ひめゆりの塔など) 那覇泊②中部基地見学(嘉手納基地、辺野古漁港など) 名護市内泊③北部見学(美ら海水族館、東村高江など) 那覇泊④自由行動 各地空港

△フォトジャーナリスト中村梧郎氏による「米軍は沖縄で枯葉剤を使用した疑惑」講演会に参加します

△1959年に起きた宮森小学校ジェット機墜落事故現場を見学。630会の方々からお話を聞きます

△67年前におきた沖縄戦跡の見学、現在の基地問題を地元平和ガイドの案内で巡ります

△座り込み3000日を越えた辺野古、東村高江を激励訪問。長寿の村、大宜味村では九条の会の方々と交流

△世界遺産の今帰仁城跡、世界一の水槽の大きさを誇る沖縄美ら海水族館を見学

中村梧郎(なかむら ごろう) プロフィール

フォトジャーナリスト。前・岐阜大学教授。ベトナム戦争を取材。著書「母は枯葉剤を浴びた」(新潮文庫83年)は05年岩波現代文庫に。写真集「戦場の枯葉剤」も岩波。

83年NIKON「伊奈信男賞」、95年JCJ特別賞。05年日本科学技術ジャーナリスト賞。07年マグナムの招待で“ORANGE”展をNYで開催。09年はカリフォルニア。ホーチミン市戦争博物館では全作品を常設展示。写真「カマウの死の森」は同館で大壁画に。現在、敬愛大学・地総研客員研究員。

就任あいさつ



(株)富士国際旅行社
代表取締役
太田 正一

当社は、今年で創業48年を迎えます。あと2年で、半世紀です。中小企業は30年位の寿命と言われます。わが社のような中小企業がなぜ、半世紀近く続いているのでしょうか。わが社の形態としては経営者と株主と社員からなる普通の私企業ですが、社の生まれから育ち、そして経営理念や現在の到達点を冷静に見つめれば、日本の民主的な運動や多くのお客様に支えられて48年間存続してきた会社です。同時に、たった20人の会社で、大手の量産型旅行に抗して、テーマ／学び／交流などの旅づくりの技と旅文化を守ってきた特別の会社でもあります。

創業者でもある柳澤恭雄初代社長は、1945年8月15日に玉音放送を流すNHK報道部に所属されていて、それを阻止しようとする軍部の強要を拒否しました。代表取締役として私で4代目になりますが、命を張って先輩方が守ってこられたこの会社をこれからも発展させていく義務が私たちにはあります。わが社の経営理念は、「富士国際旅行社は、旅行業務をつうじ、平和な世界、民主的な社会の実現に貢献し、健康で文化的な旅行の発展をめざす。」です。格安航空・バス会社など世間を騒がせていますが、こうした市場原理が続く社会に未来があるとは思えません。旅で世の中に貢献できることを第一に考え、仕事の質が、人生の質と言えるよう、社員と共に成長したいと思います。今後ともご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

当社の前社長、故市原芳夫の社葬ならびにお別れの会が、6月30日に青山葬儀所にて、執り行われました。



1990年より23年の長期にわたり社長を務め、諸団体、各方面のお客様にも大変お世話になっておりましたが、一昨年より闘病を続けながらの勤務となり、去る4月30日に66歳の生涯を閉じました。故人の意向により、告別式は家族葬で行なわれましたので、あらためて社葬を行ない、引き続き大学時代の同窓生の方々と東京中小企業家同友会の皆様による実行委員会の運営で、お別れの会となりました。社葬には各界より、約300名の方々にお越しいただきました。紙面をお借りして、御礼申し上げます。

北欧福祉の旅 フィンランドの子育て、デンマークの高齢者福祉 8日間

10月25日(木)～11月1日(木) ¥343,000

募集20名(最少催行15名) 添

成田②タリペレ②ヘルシンキ①コペンハーゲン②オーデンセ②コペンハーゲン①②成田
△フィンランドの子どもと親をしっかり支える環境を見学
△自立した生活をサポートするデンマークの福祉の現場を訪問
△世界的に知られるムーミン谷博物館とアンデルセンゆかりの地見学

～自治都市の取り組みを知る～ 創造都市ボローニャの街づくりとフィレンツエ 8日間

10月16日(火)～10月23日(火) ¥345,000

募集15名(最少催行8名) レ

成田②ヨーロッパ都市ボローニャ④フィレンツエ②ヨーロッパ都市①成田
△知的障害を持つ人たちが働くレストランや教育農園を訪問します
△ホームレス協同組合や職人・小・中企業全国連盟を訪問します
△ボローニャにゆっくり4泊！芸術の都市フィレンツエも訪問

ヨーロッパ・アフリカ・中近東 文明の十字路 シチリア周遊の旅 10日

11月13日(火)～22日(木) ¥280,000

募集20名(最少催行15名) レ

成田・関西②ローマ②パレルモ③アグリджント①ピアツツァ・アルメリーナ②カタルジーナ②カターニヤ①シラクーサ②ノート②カターニヤ①エトナ鉄道②タオルミーナ②カターニヤ②ローマ①成田・関西
△緑の野が蘇る季節、古代遺跡とエトナ登山鉄道
△異民族支配の歴史から生まれた融合文化
△海の幸・山の幸、果物、豊富な食文化。ベテランガイド同行

カスティーリャ・アンダルシアを巡る 秋 スペインの旅 13日間

10月4日(木)～10月16日(火) ¥459,000

募集22名(最少催行20名) 添

成田①パリ②マドリッド②トレド①マドリッド②コルドバ①ウベダ①グラナダ②マラガ①セビーリャ②マドリッド②パリ①成田
△広大なスペイン カスティーリャとアンダルシア地方バスの旅
△マドリッド、グラナダ、セビリアで連泊、ゆっくり旅
△ウベダ、ハエン、マラガ、ロンドと個性的で魅力溢れる小都市へ(企画：旅の会)

黄葉の季節！平和の旅シリーズ アウシュビッツを訪れるポーランド 8日間

10月22日(月)～10月29日(月) ¥218,000

2013年3月21日(木)～3月28日(木) ¥218,000

募集12名(最少催行6名) レ

成田②ヨーロッパ都市クラクフ②オシフィエンチム③クラクフ①ワルシャワ②ヨーロッパ都市①成田
△ホロコーストの象徴アウシュビッツとビルケナウを終日かけて見学
△10月は黄葉の季節！ワルシャワ、クラクフでは歴史を踏まえた見学場所を選定
△ドイツが設立したNGO「国際青年交流センター」でボランティアプログラムに参加

新企画!! スタディツアーアー ～アウシュビッツの歴史を学び、平和について考える～ ポーランド・平和学習とボランティア体験ツアー 10日間

2013年3月12日(火)～3月21日(木) 費用近日発表

募集20名(最少催行6名) 添

成田②ヨーロッパ都市クラクフ②オシフィエンチム③クラクフ①ワルシャワ②ヨーロッパ都市①成田
△ドイツが設立したNGO「国際青年交流センター」でボランティアプログラムに参加
△世界各国から集った青年たちと一緒に活動し、過去の歴史を学び平和について考えます
△ホロコーストの象徴アウシュビッツとビルケナウをじっくり見学
△ポーランドの民族音楽や伝統料理もお楽しみください

旅のがっこう

“学び+旅”的すすめ

～旅に学び、学んで旅する～

旅のがっこう ＜開校記念特別課外授業！＞

宮城・岩手の旅

1. 女川町での原子力発電所の現状について

宮城女川町では女川原子力P R館を見学し、東北電力の広報の実態を見るすることができます。館は原子力発電の推進のため作られ、原発の広報の役目を果たしています。

今回、現地女川町では女川町議の方にご案内いただく予定です。女川町の被災状況や、女川原発反対運動のお話を聞き、交流を予定しています。

2. 石巻雄勝地区の漁業関係者との交流

宮城県雄勝町は美しいリアス式海岸に面し、昔から牡蠣やホタテ、ホヤや銀鮭などの養殖が盛んでした。しかし昨年の震災で大きな被害を受け、約4300人だった人口が、1000人弱に減少。

その中で、ただ「震災前の状況に戻すこと」ではなく、町としても、生産拠点としても「未来に開かれた地域」を築くために様々な取り組みを行っている漁業関係者との漁業体験交流を予定しております。

3. 陸前高田市の高齢者施設で現地の方との交流

岩手陸前高田市も津波の甚大な被害を受けたところです。訪問する高齢者施設は、高台にあって地震の被害は受けましたが、幸いなことに津波の被害は受けませんでした。3. 11当時、高台にあった高齢者施設には避難民も大勢来て、職員は自分自身も被災しながらも、施設に入っている高齢者や避難民のために働いたそうです。震災で多大な被害を受けた陸前高田市の現状を見るとともに、この高齢者施設の職員の方からお話を聞き、交流を行う予定です。

三陸被災地応援ツアー 3日間

9月30日(日)～10月2日(火) 20名(最少催行10名) 添
10～14名: ¥58,000・15名以上: ¥55,000

① 9/30 (日)	仙台駅 松島 女川町 追分温泉泊	貸切バス	東北新幹線・仙台駅改札口現地集合 日本三景之地を自由見学 女川原子力PR館を見学 現地の方より女川原発の現状を聞く(予定)
② 10/1 (月)	追分温泉発 陸前高田 遠野市泊	貸切バス	石巻雄勝地区漁業関係者の方と漁業交流(予定) *陸前高田市訪問 *奇跡の一本松 *高齢者施設で現地の方と交流(予定) *墓石海岸 大船渡
③ 10/2 (火)	遠野 花巻 新花巻駅着	貸切バス	<遠野市内見学> *遠野ふるさと村など <花巻市内見学> *高村光太郎記念館 *宮沢賢治記念館 新花巻駅現地解散

旅に学び、学んで旅する。
富士国際旅行社の提唱する
「学び+旅のすすめ」が更にパワーアップ!
「旅のがっこう」を開校します!!
入学の条件は一切ありません。
どしどしご参加下さい!

※場所に記載がない場合は、富士国際旅行社会議室で行います。

小林多喜二 没後80年プレ企画 東京フィールドワーク

日時：9月17日(月・祝) 13:00

南北線／大江戸線 麻布十番駅 A4地上出口集合
ガイド：藤田 廣登氏(伊藤千代子の会 在京事務局)
定員：30名

コース予定：①麻布十番：非合法時代の多喜二ゆかりの地を訪ねる →地下鉄で移動→②築地：本願寺喫茶店で解説と休憩→多喜二虐殺の地を訪ねる→築地駅にて解散(16:30頃予定)

参加費：資料代500円

(交通費、コーヒーフィード等は別途実費)

※事前予約制です。ご参加を希望される方は、

担当：都築まで、お名前、連絡先をご連絡下さい。

富士国際旅行社の学習会「旅のがっこう」

◆キューバ友好・交流の旅学習会

日時：9月13日(木) 18:30～20:30

講師：松竹照代(キューバ友好協会常任理事)

タイトル：変わりゆくキューバの最新事情

○5月に第7回メーデー国際ブリガーダに参加したばかりの講師が、メーデーの状況をキューバの最新事情を含めお話しします。

◆ベトナム最新事情④

現地報道から見た政治・経済・文化

日時：10月20日(土) 14:00～16:00

講師：鈴木勝比古氏

(ジャーナリスト元ベトナム・ハノイ駐在員)

内容：現地のマスコミの報道を通して見た現代ベトナムの政治・経済・文化というテーマを取りあげて、最新事情をお話しいただきます

参加費：500円

◆ラム酒とキューバとアメリカと

日時：10月27日(土) 14:00～17:00

講師：新藤通弘氏(中南米研究家)

○キューバの産んだ魅惑のアルコール、ラム酒。このお酒はどこから来たのか？ 様々なカクテルを味わいながら、カクテルを通して見えてくるキューバとアメリカとの関係を学びます。味わいつくし、歴史を知る大人の「旅のがっこう」です。

参加費：500円



BOOK GUIDE

『マンガで見る「東學農民革命』

(日本語版)

東學農民革命記念館管理事務所刊

東学農民革命を考える会訳・発行

¥500(製作協力費)



東学農民革命とは、何だったのでしょうか。朝鮮民衆の生活と権利を守ろうとする壮絶な蜂起でした。地方自治政府まで作り上げ、朝鮮(韓国)の独立と自由のために戦いましたが、朝鮮半島の支配権を争う日本と清国の「日清戦争」で日本軍に大弾圧されました。日本の教科書には1~2行しか書かれていません。

2006年韓国の東学農民革命記念事務所によって発行されたマンガで見る「東學農民革命」を日本語にすることが出来ました。是非、一緒に学びましょう。

注文先：東学農民革命を考える会 会長 橋本安彦 〒624-0816 京都府舞鶴市伊佐津158-1 舞鶴地区労協内 Tel&Fax 0773-76-8304

日本語訳 余江勝彦 〒625-0084 京都府舞鶴市白浜台68-132 Tel&Fax 0773-63-2539

『フィリピン民衆VS米軍駐留』

ローランド・G. シンプラン著/凱風社/¥2000



外国軍基地の撤去や原発の稼動阻止を経験してきたフィリピンのピープル・パワー(人民の力)。その運動の理論的柱として活動してきた研究者による本書は、単なる理論提示に止まらず、運動の渦中にあって民衆の力を体現した記録として興味深い。アジア最大の米空軍嘉手納基地を抱えるにいたり、今でも普天間基地移転やオスプレイの配備などに翻弄される日本こそ、このフィリピンの経験に学ぶことが多い。地位協定や基地撤去後の経済活動などについても、具体的実践的に述べられている。正に、未来への希望の書として、多くの人たちに読んで欲しい。(K.H.)

大好評につき第2回開催！！

◆第2回 旅を楽しむ講座～特派員が語る取材講座～

日時：11月21日(水) 18:00～20:00

講師：伊藤千尋氏(ジャーナリスト)

参加費：500円

○世界68カ国以上を取材した新聞記者・伊藤千尋氏が旅をより楽しくする方法を語ります。言葉や文化が異なる国で、どのように現地の方とコミュニケーションを取り、取材するか。限られた時間の中で、上手に写真を撮る方法など、過去の取材経験のお話も踏まえながらお話しいただきます。



国内の旅

～米軍基地問題と原子力燃料問題を考える～ 三沢基地と六ヶ所村を訪ねる 青森の旅 3日間

11月4日(日)～6日(火) ¥87,000

募集20名(最少催行10名) 添

①羽田空港→三沢 三沢基地見学(三沢基地ゲート・アーケード街・ゾウのオリ・三沢航空科学館)→古牧温泉泊②古牧温泉→六ヶ所村見学(六ヶ所村原燃PRセンター見学、現地の方のお話)

③奥入瀬溪流泊終日：奥入瀬溪流散策④三沢空港→羽田空港

△アメリカ空軍基地である三沢基地を現地の方の案内で巡ります

△六ヶ所村ではPR館で広報の実態の見学と、地元の方よりお話を聞きます

△三沢の古牧温泉宿泊。最終日は奥入瀬溪流をゆっくり散策

小林多喜二ゆかりの地を巡る 北海道の旅 4日間

10月14日(日)～17日(水) ¥92,000

募集20名(最少催行10名) 添

①羽田空港→札幌 小樽(小樽家墓・小林多喜二文学碑・小樽文学館)→小樽市内泊
②小樽市内見学(小樽運河・鯨御殿)→層雲峠周辺見学→層雲峠温泉泊
③旭川市内見学(三浦文子文学記念館・旭川自衛隊駐屯地・今野大力文学碑)→富良野泊
④札幌市内見学(平和の滝・羊ヶ丘展望台・野呂糸太郎碑)→札幌→羽田空港
△小林多喜二ゆかりの地を専門家の案内で見学
△三浦綾子文学記念館では関係者のお話を聞き、旭川自衛隊基地周辺を見学
△札幌・旭川では、プロレタリア文学碑をめぐります

～米軍再編と在沖自衛隊問題を考える～ 沖縄本島と宮古島を訪ねる旅 4日間

12月25日(火)～28日(金) ¥143,000

募集30名(最少催行15名) 添

①各地空港→那覇→中北部見学(辺野古、東村高江など)→那覇泊②→宮古島泊③→伊良部・下地島見学→宮古島泊④→那覇→各地空港
△宮古島の戦争遺跡と自衛隊基地を見学
△宮古島での日本軍「慰安婦」問題と沖縄戦について地元の方からお話を聞きます
△基地問題の焦点となっている本島北部の東村高江と辺野古を激励訪問
△沖縄でも有数の透明度を誇る宮古島の海、「島唄ライブ」と琉球料理もお楽しみいただけます

～自衛隊配備・戦争マラリア問題をかんがえる～ 国境の島 与那国島と石垣島・竹富島をめぐる旅 4日間

11月18日(日)～21日(水) ¥135,000

12月26日(水)～29日(土) ¥145,000

募集25名(最少催行15名) 添

①各地空港→那覇→石垣島泊②→与那国島泊③→石垣島→竹富島→石垣島泊④→那覇各地空港
△尖閣諸島問題で防衛大綱が新たに発表され自衛隊配備で揺れる日本最西端、与那国島を訪問
△石垣島では戦争マラリア史跡を見学し、自衛隊配備・教科書問題を学習します
△竹富島では、牛車に揺られながらゆったりした時間を過ごします



いわさきちひろ「赤い毛糸帽の少女」(1972年)

いわさきちひろ 中国でピエゾグラフ作品展 ふたたび

竹迫 祐子(安曇野ちひろ美術館副館長)

生涯に渡って、愛らしい子どもを描きつづけた画家・いわさきちひろ。今夏、公開されたドキュメンタリー映画「ちひろ27歳の旅立ち」で、当館館長の黒柳徹子は、「戦争がなければ、画家・いわさきちひろは誕生しなかった」と語っています。

ちひろは、1939年と44年に二度、中国で暮らした経験があります。一度目は、最初の夫の赴任先・遼寧省大連に。二度目は、中国東北部(旧満州)黒龍江省勃利へ、女子開拓義勇隊訓練所の娘たちにお習字を教える教師という名目で。

当時の大連は東洋のパリと呼ばれる美しい街。国策会社社員の新妻としての生活は恵まれたものでしたが、ちひろは夫を受け入れることができないまま、夫の自殺で生活に終止符が打たれました。その大連で、今年の11月1日から、いわさきちひろ展が開催されます。

かつて2004年に中国ではじめて、「和平使者」と題してちひろ展を開催、日本からの訪問団とともに開幕を祝った大連の遼寧師範大学美術系美術館での2度目の展覧会です。同校が北京航空航天大学とともに、国際交流基金の文化助成金を申請、本展は実現しました。

戦争の時代を、軍人の父と、教育者であり、女子青年団で大陸の花嫁を送る仕事をもしていた母のもと、恵まれた生活を送っていたちひろ。展覧会では、加害の立場とも言えるちひろの前半生も紹介し、そうした体験があつたからこそ敗戦を経て、子どものしあわせと平和を願って、愛らしい子どもたちを描きつづけ、最期に病をおして『戦火のなかの子どもたち』を残した、ちひろの人生と画業の全体像を150点のピエゾグラフ作品で紹介します。

「平和は永久に変わらないテーマであり、国境を持ちません。いわさきちひろの絵の中に、私はもうひとつの世界平和に対する希望の世界を感じます。」 2004年の展覧会を観た学生は、こう感想を残しました。本展が、さらなる平和の架け橋になることを心から祈っています。

(たけさこ ゆうこ)

～天山南路を南疆鉄道にて移動～ 新疆ウイグル自治区・シルクロードの旅 7日間

10月12日(金)～10月18日(木) ¥275,000

募集20名(最少催行10名)添

成田②北京(乗継)②ウルムチ①カシュガル②クチャ②
①ウルムチ②北京(乗継)成田
◇中国の最果てカシュガルを訪れ、高原の湖カラクリ湖を訪れます。
◇南疆鉄道(軟臥)に乗りウイグルの大地を移動します。
◇漢代には龜茲国として栄えた天山南路の要衝クチャを見学します。

～激動・秘境の大地をめぐる～ 中国西域・シルクロードの旅 7日間

10月12日(金)～10月18日(木) ¥245,000

募集20名(最少催行10名)添

成田②北京(乗継)②ウルムチ②トルファン①②敦煌②②北京(乗継)成田
◇シルクロード探訪拠点の町、ウルムチ・トルファンを訪れます
◇敦煌で2泊「砂漠の大画廊」とも称される世界遺産、莫高窟を見学
◇中国のスイスと称される天池を訪れ、遊覧船に乗船

～重慶爆撃・四川大地震から学ぶ～成都・楽山・重慶 中国 平和・連帯の旅、6日間

10月9日(火)～10月14日(日) ¥197,000

募集35名(最少催行25名)添

成田②上海(乗継)②成都②重慶③上海(乗継)成田
◇四川大地震の震源地「映秀鎮」を訪れ復興状況を見学します。
◇重慶大爆撃の現場をフィールドワークし、理解を深めます。
◇3つの世界遺産 都江堰、樂山大仏、大足石刻を見学します。

一 学習会「旅のがっこう」—

◆いわさきちひろと中国

日 時：9月8日(土) 14:00～16:00

資料代：500円

講 師：平山知子先生

(財団法人いわさきちひろ記念事業団理事)

ちひろは戦前2回中国に行っています。最初は不幸な結婚をした夫の赴任先の大連へ、二度目は「大陸の花嫁」を送り出したちひろの母の仕事の関係から勃利へ。学習会では知られざるちひろの旅立ちから、中国での日々をお話しいただきます。

画家・いわさきちひろの知られざる人生

貴重な証言で綴る、初のドキュメンタリー映画

山田洋次プロデュース 海南友子監督

映画「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」

企画：財団法人いわさきちひろ記念事業団

全国で順次公開(詳しくはホームページなどでご確認ください)

【東京】東京ヒューマントラストシネマ有楽町

【大阪】テアトル梅田

【愛知】名演小劇場

【北海道】札幌シアターキノ

【長野】長野ロキシー、松本CHINRMAセレクト

安曇野ちひろ美術館 特別展のご案内

9月21日(金)～11月30日(金)

ちひろ・和の心

古来より日本人は繊細な感覚で、花鳥風月といった美しい自然を表現してきました。ちひろの四季折々の草花や風物を描いた作品、『万葉のうた』の原画や書などを展示し、ちひろの作品に息づく日本の美意識を探ります。

美術館開館期間：3月1日～11月30日

開館時間：9:00～17:00(GW・8月は18:00まで)

休館日：第2・4水曜日(祝休日は開館、翌平日休館)

～世界遺産の張家界と辛亥革命を現地で学ぶ～ 華中・日中平和交流の旅 7日間

10月13日(土)～10月19日(金) ¥198,000

募集30名(最少催行15名)添

成田②上海(乗継)②張家界②鳳凰古城①②武漢②
上海(乗継)成田
◇革命ゆかりの地「武漢」を訪れ、革命の意義を検証します。
◇中国初の国立公園「張家界」を訪れ、山水画の世界を堪能します。
◇中国で最も美しいと称される「鳳凰古城」を見学します。

～日本による侵略の実相に触れる～ 台湾周遊・近代史と平和を考える旅 6日間

10月13日(土)～10月18日(木) ¥148,000

11月17日(土)～11月22日(木) ¥148,000

2013年1月19日(土)～1月24日(木) ¥148,000

募集20名(最少催行10名)添

成田②台北②霧社②高雄③台北空港②成田

◇日本統治時代の最大の抗日運動、霧社事件の現場を訪問します。

◇日本統治化の台湾軍属の戦後補償について検証します。

◇故宮博物院や旅情溢れる九分など、魅力溢れる台湾を満喫します。

4・3事件を知り、紅葉のハルラサンの自然楽しむ 済州島 歴史と自然訪ねる旅 4日間

10月22日(月)～10月25日(木) ¥124,000

2013年2月18日(月)～2月21日(木) 10月発表

2013年3月11日(月)～3月14日(木) 10月発表

募集10名(最少催行4名)ガ

成田・関西②済州市③成田・関西

◇朝鮮戦争へと続く4・3事件、日本軍基地跡、平和を考える

◇「世界自然遺産」の漢拏山麓で秋は紅葉、春は菜の花オルレ歩き

◇島独特の伝統に触れ、海の幸・山の幸をご賞味

大連での「いわさきちひろ展」に参加 ちひろを訪ねる中国東北部への旅 6日間

11月1日(木)～11月6日(火) ¥188,000

募集35名(最少催行20名)添

成田②大連②長春②瀋陽①②成田

◇遼寧師範大学で開催される、「ちひろ展」の開会式に参加します。

◇ちひろが最初の訪中で過ごした大連で、ゆかりの地を訪ねます。

◇偽「満州国」の首都の長春、日中戦争勃発の地、瀋陽も訪ねます。

「若きちひろへの旅」著者 平山知子先生同行
ちひろに出逢う、安曇野への旅

9月23日(日)～24日(月) ¥30,000

募集40名(最少催行25名)添

1日目 午前・東京・新宿②松本市着(昼食)午後・ちひろゆかりの地訪問(梓川村・新橋の旧岩崎家、城山公園(ちひろモニュメント)、ホテル花月(旧共産党事務所)、四柱神社(旧松本市公会堂)、三才の菊地家)

2日目 ちひろ美術館でちひろの作品をじっくり鑑賞(美術館学芸員の解説で)、松川村現地の方と交流会(予定)②大王わさび農場見学(朝ドラおひさま撮影場所)②夕刻・東京・新宿

◇「若きちひろへの旅」作者 平山知子先生が同行。戦時中のちひろの疎開先、松本市内のゆかりの地を平山先生の案内で訪れます。

◇豊かな自然に囲まれた安曇野ちひろ美術館で、ちひろの作品を美術館の学芸員の解説でじっくり鑑賞いたします。

安曇野ちひろ美術館と無言館を訪ねる旅 2日間

10月14日(日)～10月15日(月) ¥32,000

募集40名(最少催行20名)添

1日目 午前・東京・新宿②大王わさび農場見学(昼食)午後・ちひろ美術館でちひろの作品をじっくり鑑賞(美術館学芸員の解説で)②上田へ

2日目 上田市内見学：(無言館、安楽寺(三重の塔)、山本宣治の碑)②夕刻・東京・新宿

◇長野県内2日間で平和と芸術の旅。安曇野ちひろ美術館でちひろの作品をじっくりと鑑賞します

◇上田では戦没学生の作品を展示了した「無言館」を見学します

◇山本宣治の碑では地元関係者からのお話を予定しています

<書籍紹介>

『若きちひろへの旅』上・下

著者：平山知子

新日本出版社/¥1700(上・税別) ¥1600(下・税別)

天才少女とも呼ばれ、不自由なく育ったちひろに待ち受けたものは? 画家への夢と挫折、最初の不幸な結婚と「満州」での体験、戦火と疎開…。さまざまな試練に直面しながら、それらを乗り越え、「人間・ちひろ」に向かって大きく羽ばたく姿を、奇しき縁で幼時からちひろをよく知る著者が、今回新発見の資料や証言を豊富に得て、瑞々しいタッチで書き下ろす。

～恒例 紅葉の季節 ゆたかな自然訪ねて～

韓国東部 古刹と伝統の街めぐり 7日間

10月28日(日)～11月3日(土) ¥166,000

募集20名(最少催行15名)添

成田・関西・中部②ソウル①清州①②栄州②安東①②大邱①②陜川②慶州①②釜山①②成田・関西・中部

◇朝鮮半島の背骨・小白山脈東部の美しい自然と風景訪ねる

◇紅葉に彩られる古寺・古刹巡り。李朝時代の伝統邑で民泊

◇「世界遺産」水原、焼き物・利川、海印寺、安東河国村へ

～近現代史から学ぶ平和の旅～

韓国歴史検証ソウル 4日間

10月15日(月)～10月18日(木) ¥107,000

12月25日(火)～12月28日(金) ¥115,000

2013年3月25日(月)～3月28日(木) ¥120,000(予価)

募集10名(最少催行6名)ガ

成田・関西・中部②ソウル③成田・関西・中部

◇日本の近現代史を韓国同時代でみる

◇教科書問題でできた「独立記念館」、歴史検証「ナヌムの家」訪問

◇朝鮮文化を守った日本人淺川巧縁の地へ

～中塚明先生と行く韓国～

東学農民軍の歴史を訪ねる旅 6日間

10月16日(火)～10月21日(日) ¥165,000

募集25名(最少催行15名)添

成田・関西②ソウル①光州①②全州②ソウル①成田・関西

◇韓國の方とともに旅をし、日韓・日朝間の歴史の見方を考えます

◇光州と羅州を初

ピープルパワーが米軍基地撤去、原発をストップさせた国、フィリピン

今年、沖縄の本土復帰から40年を迎えました。米軍基地をめぐる事故や事件が絶えず、最近では垂直離着陸輸送機のオスプレイ配備問題も浮上しています。フィリピンにもかつてアジアで最大規模の米軍基地が置かれていました。スピックやクラークは、現在は経済特区になっており、海外企業が進出し、弾薬倉庫や軍の施設、跡地に韓国や台湾などの海外企業が進出し、レストラン、ゴルフ場、別荘、空港などに姿を変えています。フィリピンは今年の11月24日に米軍基地撤去から20年を迎えます。また、建設以来、市民の反対により稼動していないバターン原発があります。米軍基地を撤去させ、原発の稼動をストップさせたのはピープルパワー（市民の力）でした。

アメリカは1898年にスペインに代わって支配を始め、太平洋戦争後には基地を置くことでフィリピンの独立を認めました。1947年に締結された「米比軍事基地協定」は99年間賃料なしでアメリカ基地に提供するもので、1951年に結ばれた「米比相互防衛条約」は集団的防衛義務を両国に課す内容となっていました。しかし、60年代にフィリピンナショナリズムが高まり、基地貸与期間が25年に短縮され1991年までとなります。その後、1987年に基地被害の続出、冷戦の終結により、主権、自決権を求めるピープルパワーによってマルコス政権が打倒されると、新憲法では91年に期限が切れる基地協定を延長するには上院の決議が必要とされました。91年に、ピナツボ火山が噴火し、クラーク、スピックの基地が使用不可能となりました。政府は基地協定の継続を調印していましたが、9月に議会上院での審議の結果、12対11の1票差により、延長は否決され、翌年ふたつの米軍基地を閉鎖・返還させました。かつて両基地で約5万人が働いていましたが、現在では再開発された施設で約15万人の雇用を生み出しています。

基地返還が経済に寄与する一方で、課題も残されています。例えば、基地跡に残された有害な毒性廃棄物による汚染問題や帰還米兵とフィリピン女性の間にできた子どもたちの問題、基地周辺に位置する歓楽街の売春問題、基地跡に進出してきた外国企業で強いられている労働環境、また先住民族への差別問題などがあります。負の遺産をなくそうと活動を続ける市民の精力的な活動がNPO



マニラの子どもたち

などの形で続けられています。

バターン原発は、1984年にマルコス政権下でアメリカのウェスティングハウス社が完成させました。この原発建



基地協定の延長を否決した12人の議員の手形

設によりフィリピンは莫大な借金を抱えることになりましたが、アメリカと当時のマルコス大統領の不正取引が根幹となっており、国民の反発を呼び起しました。



トロピカル・フルーツはどれも美味！

1986年にマルコス政権が倒され、スリーマイルアイランドやチャルノブイリの原発事故もありまして、アキノ大統領の政権下で閉鎖が決断されました。稼動についてなお議論がされているものの、福島原発の事故などで幾度か保留となり、今年で28年間稼動が停止されたままの状態です。このバターン原発の稼動停止についても大学教員や弁護士などの市民運動の存在があり、1970年代初めから原発の建設と稼動に反対してきました。原子力にかかる再生エネルギー法の成立のために活動し、2020年までに発電に再生エネルギーを優先することを求める国会決議へと結びついています。

11月は米軍基地撤去20周年を記念して、米軍基地跡で外国軍事基地に関する国際会議が開催されます。現地に訪問し、フィリピンの取組みを通して、日本の抱える問題、そして東アジアにおける平和を考えてみませんか。フィリピンでは人懐こい笑顔によく出逢い、人々が親切で温かく感じます。一度訪れるとまたそんな人たちに会いたくなる、そんなあとを引く楽しみもある国です。

新企画!! スタティツアード

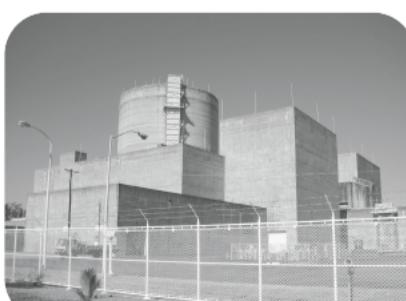
~学びと交流の旅~貧困問題を考える フィリピンボランティア・ホームステイ体験 8日間

2013年2月12日(火)～2月19日(火) 費用近日発表

募集20名(最少催行8名) [添付](#)

成田・関西⇒マニラ⇒スピック②⇒マニラ②⇒成田・関西
△米軍基地撤退20周年記念イベント4日間にフルで参加！
△ワークショップで基地問題について世界と方たちと交流
△バターン原発のツアーや元陸軍基地クラークの見学も

※その他、イベントに一部のみ参加する日本アジアアフリカラテンアメリカ連帯委員会企画(11月5日～9日の5日間／¥189,000)や、忙しい方のための4日間コース(11月5日～8日／¥145,000)もあります。それぞれのコースの詳しい案内チラシをご請求下さい！！



バターン原発



ベトナムへの原発輸出を憂う

4月30日の南ベトナム完全解放記念日を前後したツアーリーに同行したが、日本がベトナムへ原発を売り込もうとしていることをベトナムの人々がどう考えているか、気がかりだった。訪問先、かつて日本人町があった中部のホイアンのホテルを訪ねてくれた20年来の友人、作家のグエン・ゴク氏は「ベトナム国民の7、8割が不安を感じている。原発建設予定地はかつて中部にチャンパ王国を築いたチャム族の末裔30万人の居住地であり、チャムの詩人、インラ・サラ氏は『チャム族の同意を得るべきだ』と語っている。事故が起こればチャム族は滅亡の危機に瀕する」と語った。ホーチミン市では、約10年間、ダラトの原子力研究所の所長をつとめたファム・ズイ・ヒエン氏と会ったが、「日本で原発がすべて止まることになる5月6日を楽しみにしている。ベトナムは世界一の電力浪費国なので、日本には節約のノウハウを期待している」と語り、「私は政府に原発建設を10年間、延期するよう申し入れている。その間に世界で原発ゼロが大きな流れになるでしょう」と笑みを浮かべた。

日本の原発が動き出したことでゴクさんやヒエンさんはどう思っているだろうか？大国アメリカを相手に一步も引かずにたたかれたベトナムの人々は未来に楽天的だ。2人ともこう思っているに違いない「曲折はあっても、結局、日本でも、ベトナムでも国民の意思が勝利する」。

(ジャーナリスト・鈴木勝比古)

連載 12 リストランテ文流のスローフードへのこだわりをのこすイタリア料理 Buono!

パンツァネッラ

panzanella



材料(10人分)

固くなったパン	1/2kg
赤いトマト、玉ねぎ、きゅうり、パセリ、オリーブオイル、赤い酢、塩、こしょうなど	各適量

作り方

- ①パンをちぎって冷水に浸し、柔らかくする。
- ②パンの水気を絞り、底の広い鍋に広げながら入れる。
- ③トマトをさいの目に切り、パセリはちぎり、玉ねぎは薄切りにして、これらを混ぜる。
- ④酢、塩、こしょうで調味する。

Chef Gianluca PARDINI
Scuola Internazionale di Cucina Italiana di Lucca

南北縦断戦跡とベトナムの現在をたどる ベトナム 平和と交流の旅 7日間

11月14日(水)～11月20日(火) ¥184,000

2013年1月16日(水)～1月22日(火) ¥184,000

募集15名(最少催行8名) [添付](#)

成田・関西⇒ハノイ②⇒フエ②DMZ 1日見学⇒ホーチミン市①⇒ツーズー病院見学①⇒成田・関西
△中部の古都フエに滞在、戦時中南北を隔てた17度線非武装地帯(DMZ)を見学

△ツーズー病院のホーチミン市平和村を訪ね枯葉剤被害者と交流
△著しい経済発展をとげる現代ベトナムへの視点を探る

2名から毎日出発 ベトナムの旅 <北部・中部・南部>組み合わせ自由自在

北部■首都ハノイコース 中部■古都フエとホイアンコース

南北■ハノイ・ホーチミンコース 南部■ホーチミンコース

△ベトナムの最新事情を知る・戦跡をめぐる・豊かな自然にふれる、テーマに合わせて自由自在

△お2人でも安心！観光だけじゃない学びを提供する質の高い日本語ガイド同行

△東京・名古屋・大阪・福岡から出発可能！夫婦・ご家族・小グループ旅行をお手伝いします

いま、キューバへの旅

前田登紀雄

どうしてキューバに行かれたのですか？

キューバへの旅の話をすると、このような質問を何度も受けました。



サンタ・クララのゲバラ像と筆者

それは、アメリカによる経済封鎖、公然たるカストロ暗殺の企てなどの攻撃をうけながらも、それらをはね返し、革命を推進しているキューバの姿を見ておきたかったこと、その戦跡を訪れること、マイケル・ムーアの「シッコ」で描かれたキューバの先進的な医療制度



老人施設で



サンチャゴ・デ・クーバ

ブラジル通信



こんにちは。JICA日系社会青年ボランティアの二井はるみです。活動開始から早くも1年が過ぎ、少しづつ生活や仕事のリズムにも慣れてきました。

前回は私の感じる「ブラジル」について書きましたが、今回は私の活動の大きな柱である「日系」について書いてみたいと思います。

①ブラジルへの移民

ブラジル移住の歴史は1908年、「笠戸丸」より始まります。ブラジルは世界最大の日系人居住地です。移民から100年を越えた今、世代交代が進み、新しいアイディエンティティをもつ「日系ブラジル人」は、多民族国家で



世界の美術館をめぐる旅 ニューヨークとワシントンDC 7日間

2013年1月上旬に計画中！ 費用近日発表

募集15名（最少催行10名）
添成田→ワシントン②→ニューヨーク③→①→成田
◇メトロポリタン美術館、近代美術館などをゆったりと見学
◇オプロショナルでミュージカルなどを鑑賞

◇今後もヨーロッパ各国やロシアの美術館をめぐる旅を企画中！

赤毛のアンと壮大なスケールの紅葉を訪ねて プリンセドワード島とメープル街道ウォーキング 8日間

10月2日(火)～10月9日(火) ¥403,000

募集15名（最少催行10名）
添

成田→トロント→ナイアガラ①→ナイアガラの滝見学→トロント①→シャーロットタウン③グリーンゲイブルズハウス、モンゴメリの生家などを訪問→モントリオール①メープル街道の紅葉を訪ねる→①→成田

◇ナイアガラの滝見学、霧の乙女号に乗って滝の間近へ

◇赤毛のアンの舞台、シャーロットタウンにゆったり3連泊

◇紅葉のベストシーズンのメープル街道をウォーキング



に触れたいと思ったこと、そしてブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブに象徴されるキューバ音楽を体感したいというものでした。

キューバを訪れて感じたことは、国民のいのち優先の政策（教育・医療費の無料など）が貫かれている国なのだと思います。日本において皆保険制度が形骸化され深刻な状況に至っているなかで、キューバの医療は輝きを増しています。また、より一層前進を遂げる過程で、格差拡大、住宅難、交通問題などの矛盾もかかえ、それらの解消をめざして経済の活性化にも取り組んでいることを見聞することができました。

さらに、とても印象に残ったことは、ゲバラの存在の大きさでした。まるで生きているかのような思いを抱きました。街角やレストランに行くとゲバラ賛歌「Hasta Siempre」のメロディーが哀愁をもって聞こえてきました。まるでそこにチエ・ゲバラがいるかのように…。

キューバ共産党は、革命はまだ継続中であると捉えています。だからこそ、「革命は一人のキューバ人も見捨てない。」（2011年、キューバ共産党第5回大会）との方針の下に、困難な事態を自国の労働者の力に依拠して打開していこうとしています。

遠くてなかなか行けない国・情熱のキューバ。だからこそ、富士国際旅行社の企画する豊かな旅は一生の思い出とともに、これから生き、たたかう上の糧になったように思います。機会があれば、もう一度行ってみたいと思います。

(まえだ ときお)

あるブラジルで大きな影響力をもっています。

②ブラジルにおける日系

サンパウロの東洋人街リベルダージは、日系ブラジル人が経営するホテルやお店が建ち並ぶ世界最大級の日本人街です。ブラジルの人たちは日本料理が大好きですし、日本のアニメやマンガもとても人気があります。「日本祭り」では、太鼓や折り紙などの文化の発信から日本企業のプレゼンテーションまで様々な「日本」が紹介されました。また、日本に対する評価はブラジルでとても高く、「日本人は信用できる」などとよく言われます。これまでの移民者たちの活動への評価なのだと思います。

③日本における日系

1989年に日本の出入国管理法改正から多くの南米日系就労者が来日しました。（ブラジルでは「出稼ぎ」はポルトガル語で「DEKASSEGH」）と表記され、立派に通じる単語の一つです。特に静岡県は南米日系人の割合が高く、浜松市は外国人絶対数では全国で最も多い都市です。私の在籍校にもブラジル国籍の子どもたちが通っていました。ブラジルから日本への移民は日本からブラジルへの移民よりも実は遙かに多いのです。

④二国間を行き来する「日系人」の教育

静岡の在籍校にはブラジル国籍の子どもがいました



し、現在活動しているミラソウ学園にも日本から帰国してきた子どもがいます。国を行き来する子どもたちの中には言語や文化の面での壁にぶつかり、「自分はいったいどこの国の人間なのか」などアイデンティティに悩む子も少なくありません。こうした子どもたちに対して、どのように関わり教育を進めていくか、ということは私にとっての大きな課題の一つです。今後、自分がどのように活動を進めていくか、帰国後この活動をどう生かしていくのか、限られた時間の中ですが、自分なりに考え、答えを探していきたいと思っています。（ふたい はるみ）

「平和」と自然保護の取組みを学ぶ コスタリカ平和と交流の旅 8日間

10月16日(火)～10月23日(火) ¥394,000

2013年1月22日(火)～1月29日(火) ¥388,000

募集15名（最少催行10名）
添

成田→アメリカ都市→サンホセ①→トルトゲー①→サンホセ③→アメリカ都市①→①→成田

◇国会、最高裁判所法廷、学校訪問

◇人権弁護士や市民運動家と平和憲法について懇談・交流

◇ウミガメの産卵地・トルトゲー国立公園でエコツアーを

革命成功の歴史と現代を訪ねる キューバ友好・交流の旅 8日間

10月20日(土)～10月27日(土) ¥398,000

11月17日(土)～11月24日(土) ¥398,000

2013年1月12日(土)～1月19日(土) ¥393,000

募集20名（最少催行10名）
添

成田空港→トロント→ハバナ①→サンチャゴ・デ・クーバ②

→ハバナ③→トロント→①→成田空港

◇有機野菜農場を見学し、有機野菜をたっぷり使った食事をいただきます

◇革命成功の地、サンチャゴ・デ・クーバにも足を伸ばします

◇保育園、幼稚園を訪れ、幼児教育現場を見学します

日本最西端の島 与那国からの訴え

防衛省、「保安基地族」の『仕掛け』で与那国島が緊張しています

与那国島帰郷、初の報告一宮良 作

私は6.23慰靈・平和のはじまりの日を期して故郷与那国島に帰ってきました。

一島一自治体の町です。自衛隊基地建設に反対して頑張る島の友人、平和の仲間たちのそばにいて、憂い、喜び、もろもろの思いをどうしても共有したかったからです。わが生まれ島。人生最後の貢献ということになるかもしれない。社会発展の小さな歯車の役割でも果たせたら、これ人生の大きな喜びになるでしょう。（以下、ホームページhttp://www.fits-tyo.com/に全文を掲載いたします。）

(みやら さく)

●小見出しのみ紹介いたします。

自衛隊誘致の賛否を問う住民投票条例の制定に向けての署名活動の現状

- ①「安保基地族」と安保マフィア
 - ②突然の「自衛隊誘致に関する要請決議」
 - ③安保基地族から押し付けられた自衛隊「誘致」
 - ④押し付けを「誘致」と描くあべこべ
 - ⑤住民は民主主義を發揮する権利をもちつづけます
- 以下、⑩まで

世界の美術館をめぐる旅 ニューヨークとワシントンDC 7日間

2013年1月上旬に計画中！ 費用近日発表

募集15名（最少催行10名）
添

成田→ワシントン②→ニューヨーク③→①→成田

◇メトロポリタン美術館、近代美術館などをゆったりと見学

◇オプロショナルでミュージカルなどを鑑賞

◇今後もヨーロッパ各国やロシアの美術館をめぐる旅を企画中！

赤毛のアンと壮大なスケールの紅葉を訪ねて プリンセドワード島とメープル街道ウォーキング 8日間

10月2日(火)～10月9日(火) ¥403,000

募集15名（最少催行10名）
添

成田→トロント→ナイアガラ①→ナイアガラの滝見学→トロント①→シャーロットタウン③グリーンゲイブルズハウス、モンゴメリの生家などを訪問→モントリオール①メープル街道の紅葉を訪ねる→①→成田

◇ナイアガラの滝見学、霧の乙女号に乗って滝の間近へ

◇赤毛のアンの舞台、シャーロットタウンにゆったり3連泊

◇紅葉のベストシーズンのメープル街道をウォーキング



【キューバ視察ツアー企画のすすめ】

◆例ええばこんな視察が可能ですか

＜医療関係者のための視察旅行＞

- ・ファミリードクター、ポリクリニック(地区診療所)を訪問
- ・キューバ保健省の方からキューバ医療システムのレクチャー
- ・ラテンアメリカ医学校を訪問し医学生との懇談や交流

＜教育関係者のための視察旅行＞

- ・キューバ教育省の方からキューバ教育システムのレクチャー
- ・小学校・保育園・幼稚園の教育現場を視察訪問
- ・日本語を学ぶ大学生との懇談、交流

●各視察共に6名様より実施可能です。

日々費用などお気軽にご相談ください。



持続可能なエネルギー社会へ ～ドイツとニュージーランドの取り組み～

原発いらない。だから、自然エネルギーを

ドイツの「環境首都」として名高いフライブルクには、年間を通じて視察や調査のためにたくさんの方に渡航していただいている。現地の取り組み（太陽光発電買取システムやパークアンドライド、まちづくりへの市民参加）については本紙でもたびたび紹介してきましたので、今回は「なぜフライブルクが環境の街になったのか」に焦点を定めて歴史を振り返ってみます。

原発立地への反対運動がはじまり

スイス・ドイツ・フランスの3ヶ国がまたがる地域にあるフライブルクですが、1975年にスイスのライン川沿いに計画された原発建設計画への反対運動に学者・学生・農業関係者など様々な人が5千人も参加しました。ワイン栽培の地でもあるので、建設現場をワイン農家の女性などが占拠し、村ごとに当番を決めて占拠を続けたのです。この運動に参加した人たちが今も元気に自然エネルギーを拡げる活動をがんばっています。

運動を支えたのは「学び」

運動開始当初から野外にテントや丸太小屋を作り、学習の機会を作つて学者を呼んで太陽エネルギー・風力エネルギー、原発についてなど詳しく学び、8年で650以上の事業が行われたそうです。「反原発に大切なのは教育で、市民が原発に熟知していることが大切。エネルギーの教育を通じて原発への対案を示すことが大事」だと、当時から活動する人は語ります。この運動の中心地・ヴィールでは、今でも毎年学習会が開かれています。全ての党的政治家が集まってきて、2011年には「村のエネルギーを2030年には全て再生可能エネルギーにしよう」という決議も行われました。ヴィールには抵抗運動の記念碑が建てられており、「創造のための抵抗」という言葉が刻まれています。

自分たちも次世代の人も健康に生きるために

原発が廃炉になっても、後処理のために長い年月費用がかかります。太陽光や風力を利用する自然エネルギーは元手も処理にもお金はかかりませんし、健康への悪影響もありません。フライブルクの発電システムは市民たちがお金を払つて作られ、ドイツ市民によって買われています。自國にまだ原発があること、フランスから原発由来の電力を購入していることが批判されることもありますが、地域ごとのエネルギー主権を確実に拡げているのがドイツの現状です。国として脱原発を目指すことを決めたことの裏には、住民たちが「自分たちはどういうエネルギーを使いたいのか」話し合い、選んできた経緯があったかもしれません。

ドイツ環境と農業視察 シュバルツバルト「黒い森」をめぐる 7日間

11月11日(日)～11月17日(土) ¥386,000

募集15名(最少催行10名) ガ

成田・関西①リューデスハイム②ライン川を下り③「黒い森」の氷河湖ティティ湖④農家民宿⑤「農家で休暇」運動と交流⑥フライブルク⑦ヨーロッパ内都市⑧キエフ⑨オデッサ⑩キエフ⑪ヨーロッパ内都市⑫成田

◇「環境首都」フライブルクの歴史と現在の町づくりを学ぶ

◇農家民宿に宿泊し本場のグリーンツーリズムを体験

◇ライン川くだりやワイン博物館の見学などしみがたっぷり



「原発のない国」ニュージーランドのエネルギー

非核「神戸方式」を1987年に国の法律として制定するなど、早くから非核政策をとっているニュージーランド(以下NZ)には、原子力発電所が一基もありません。日本と同じように火山国家で地震も起こるNZでは、地熱・水力・風力・木質系バイオマスなどの再生可能エネルギーの割合が全体の約30%と、アイスランド、ノルウェーに続いて世界第三位の供給量を誇っています。NZ政府は2025年までに電力供給の90パーセントを再生可能エネルギーで賄うことを目標としており、潮流を使った発電の開発にも取組んでいます。

またNZでは、エコビレッジやパーマカルチャー農園など、人々が自分たちの暮らしを健康に心地よく、工夫をしながら作つていく試みがさまざまな場所で行われています。車やキッチンを共有したり、一緒に畑を耕して自分たちの食糧をオーガニックなもので賄おうとしています。

ほとんどを輸出してしまっているので正確な数字が出せませんが、NZの食糧自給率は300%を越えるともいわれています。エネルギーにせよ食糧にせよ、自分たちで自分たちの生活をつくる姿に、学ばされることが多いNZです。



ニュージーランド・エコビレッジ

原発のない国の生活を体験する ニュージーランド北島の暮らしを楽しむ 6日間

2013年1月7日(月)～1月12日(土) ¥323,000

募集15名(最少催行10名) ガ

成田・関西①オークランド②ロトルア③オークランド④成田・関西

◇地熱発電所や自然エネルギーを生み出す施設を見学

◇持続可能な暮らしを目指すエコビレッジを訪問

◇マオリ文化や食糧自給を支える農業の実態も見聞



秋 チェルノブイリの26年にまなぶ ウクライナへの旅 8日間

10月22日(月)～10月29日(月) ¥379,000

募集15名(最少催行8名) ガ

成田①ヨーロッパ内都市②キエフ③オデッサ④キエフ⑤ヨーロッパ内都市⑥成田

◇史上最悪といわれる原発事故から26年が過ぎた現地へ

◇黒海に面したオデッセイでは映画『ポチヨムキン』の舞台へ

◇芸術や文化の鑑賞もしっかり行えるよう自由時間もふんだんに



!店紹介!

もちもちの歯ごたえの手作りパン
『天然酵母のパンの店 くうべくうべ』

夫婦で小さな店をはじめて、もうすぐ1年になります。国産の小麦粉など、できるだけ自然な材料を使い、生のブドウから育てた自家製の天然酵母の力でじっくりと発酵させた生地を、しっかりと焼きこむようにしています。食パンやフランスパン、カンパニーニュなど食事パンが中心ですが、あんパンも人気があります。ほのかな酸味ともっちりとした歯ごたえが特徴です。かむほどに味の出る、飽きのこないパンを目指して作っています。遠方のお客様には、宅配便(送料着払い)での販売もいたします。

- 「くうべくうべのパンセット」2,000円(税込・送料別)
(食パン、カンパニーニュ、あんパンなどの詰め合わせです)
- 天然酵母パンは初めてという方には「ご試食セット」もございます。(特価・送料別)
- ※「ご試食セット」は9月末までの期間限定です。

『天然酵母のパンの店 くうべくうべ』

福島県会津若松市新横町2-30

TEL/FAX: 0242-27-0332

営業時間: 10:00～18:00

定休日: 日・月曜日 祝日



富士国際旅行社 旅行業務スタッフ

募
集

正社員募集

平和・環境・福祉などの観察と交流の旅、

自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など、

ほんものの旅づくりにチャレンジしてみませんか?

職種: 海外国内旅行業務全般

- ①2013年3月卒業見込の方
- ②2013年4月から働ける方(25歳位までの既卒者・転職希望者)
- ◆第二次応募締切: ①②2012年9月30日必着
- ◆履歴書・自己紹介・志望動機(自筆800字位)をお送り下さい。
- ◆会社訪問: 随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

最寄駅: JR新宿駅南口・中央東口より徒歩8分

東京メトロ丸ノ内線・都営新宿線・副都心線 新宿三丁目駅より徒歩3分

担当: 総務課 柳下(やぎした) 電話: 03-3357-3377

e-mail: yagishita@fits-tyo.com

編集後記

毎週金曜日の夜は、同僚を誘つて首相官邸前へ。短時間しかいられないことが多いですが、可能なかぎり足を運んでいます。「原発の再稼動反対」に込める思いは様々ですが、出合うどの顔もみな真剣です。筆者の郷里では椎茸農家を営んでいましたが、放射能の影響で廃業を余儀なくされました。命を育む自然や、人間の健康を犠牲にして成り立つ「経済発展」とは何なのか。6月にブラジルのリオ・デ・ジャネイロで行われた「地球サミット」にて、ウルグアイのムヒカ大統領が行ったスピーチが話題です。「真に貧乏な人とは、多くを持たざる者ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」と、消費至上主義を痛烈に批判しています。広く世界を見てみると、この国が抱える課題の所在を知り、解決のヒントを得られることが本当に多い。これからも紙面を通して、世界と日本の橋渡しを行っていきます。今号から編集後記の担当が交替します。(K.H.)



この指とまれ!

1 カナダで支えあう暮らしの在り方を学ぶ コ-ボラティブハウス視察と自然の旅 8日間

9月26日(水)～10月3日(水) ¥462,000

募集20名(最少催行10名)添

成田①トロント②ナイガガラ①②トロント③シャーロットタウン②

モントリオール①カナダ都市①②成田

◇共同住宅の運営の仕方や実際の生活の様子を訪問して学びます

◇『赤毛のアン』の舞台PELに加え、ナイガガラにも宿泊

◇メイプル街道の黄葉真っ只中!!迫力の景色が待ち受けています

2 千代田の会・秋のヨーロッパ ポルトガル・スペイン世界遺産と芸術を訪ねる旅 10日間

11月2日(金)～11月11日(日)

(15名以上の場合) 370,000円 (20名以上の場合) 358,000円

20名(最少催行15名)添

成田①パリ②バルセロナ②③マドリッド②④グラナダ①⑤セビリア①⑥リスボン②⑦パリ①⑧成田

◇ピカソのゲルニカや世界に誇る絵画を集めたプラド美術館見学

◇スペイン料理や華麗なフラメンコショーもお楽しみいただけます

3 群馬民医連退職者の会企画 沖縄平和の旅 4日間

11月14日(水)～11月17日(土) ¥79,500

募集35名(最少催行20名)添

羽田空港①中部基地見学(嘉手納基地、辺野古漁港など)名護市内泊①②北部見学(美ら海水族館、東村高江など)那覇①②南部戦跡見学、那覇①③自由行動④那覇空港⑤羽田空港

◇初日は中部基地見学。嘉手納基地や普天間基地を見学。座り込み3000日を越えた辺野古漁港を激励訪問

◇ヘリパッド問題の東村高江訪問。陸軍中野学校が関与した「護郷隊」学習、御真影を集め奉護壇の見学をします

4 今年は、南十字星・幻の泡盛「泡波」の島、波照間へ! ～東京都教職員組合 年末沖縄旅行～ 石垣島・与那国島・波照間島をめぐる旅 4日間

12月26日(水)～12月29日(土) ¥149,000

募集30名(最少催行15名)添

羽田空港①那覇②石垣島①③与那国島①④石垣島⑤波照間島①⑥石垣島⑦那覇⑧羽田空港

◇陸上自衛隊の配備が検討されている日本最西端の与那国島を訪ね、宮良作氏のお話を聞きます。

◇「八重山戦争マラリアを語り継ぐ会」の方からのご案内があります

◇石垣島と日本最南端の波照間島では、戦争マラリア史跡を見学します

大自然の中のプリトヴィツェに3連泊

クロアチア ウォーキングと世界遺産 9日間

9月28日(金)～10月6日(土) ¥407,000

10月12日(金)～10月20日(土) ¥428,000

募集20名(最少催行8名)添

成田①ザグレブ②③プリトヴィツェ③④スプリット①⑤ドブロブニク②③④成田

◇世界遺産プリトヴィツェに3連泊ゆっくり2日かけてウォーキング

◇アドリア海に浮かぶ世界遺産ドブロブニクに2連泊

◇イタリアの影響を受けたクロアチア料理は美味。海の幸もご賞味

4つの世界遺産、4大名酒里を巡る

秋のトスカーナ・ウォーキング 10日間

10月11日(木)～10月20日(土) ¥368,000

募集10名(最少催行6名)添

成田・関西①フィレンツエ②③ラッダ④⑤モンテブル

チアーノ②④オルビエート②⑤ローマ①⑥成田・関西

◇イタリアのアグリツーリズモに宿泊、田園風景をあるく

◇世界遺産フィレンツエ、ピエンツア、サンジミニャーノ見学

◇名酒の里キャンティ、モンタルチーノ、モンテブルチアーノを巡る

<国内・秋の自然の旅 ラインナップ>

募集20名(最少催行10名)添

高野山の宿坊に泊まり、名湯に癒される

高野山と熊野三山を巡る旅 4日間

9月30日(日)～10月3日(水) ¥119,000

①羽田空港②関西国際空港③高野山見学④宿坊⑤高野山⑥中辺路散策・熊野本宮大社見学⑦川湯温泉⑧選択・中辺路・ハイキングコース、熊野川観光コース⑨那智勝浦⑩那智勝浦⑪熊野那智大社・吉野熊野国立公園見学⑫南紀白浜⑬南紀白浜空港⑭羽田空港

◇語り部の案内で、手付かずの自然の残る古道を歩くコース

◇地元で取れた山菜料理やマグロ丼などを楽しめます

◇古くからゆかりの温泉地、川湯温泉と勝浦温泉を巡ります

「こんな旅行をしたいけど、グリーブでないと……」
「同行の士が数人いるけど、あと△人仲間が欲しい!」
そんな方はこの新聞編集部に投稿して仲間を募って下さい。オーダーメイドの旅づくりが富士国際旅行社の本業です。どんな行き先、どんなテーマでもご相談下さい。旅程の案を提案し、出発日や細目を決め込みます、希望者がいれば「この指とまれ」の企画を発表します。「この時期に行きたい」、「この都市も加えて欲しい」、「希望者が4人いるけど、10人になるよう募集してほしい」など、ご要望をお聞かせ願います。いい仲間を探し、いい旅を。

1 カナダで支えあう暮らしの在り方を学ぶ コ-ボラティブハウス視察と自然の旅 8日間

9月26日(水)～10月3日(水) ¥462,000

募集20名(最少催行10名)添

成田①トロント②ナイガガラ①②トロント③シャーロットタウン②

モントリオール①カナダ都市①②成田

◇共同住宅の運営の仕方や実際の生活の様子を訪問して学びます

◇『赤毛のアン』の舞台PELに加え、ナイガガラにも宿泊

◇メイプル街道の黄葉真っ只中!!迫力の景色が待ち受けています

2 千代田の会・秋のヨーロッパ ポルトガル・スペイン世界遺産と芸術を訪ねる旅 10日間

11月2日(金)～11月11日(日)

(15名以上の場合) 370,000円 (20名以上の場合) 358,000円

20名(最少催行15名)添

成田①パリ②バルセロナ②③マドリッド②④グラナダ①⑤セビリア①⑥リスボン②⑦パリ①⑧成田

◇ピカソのゲルニカや世界に誇る絵画を集めたプラド美術館見学

◇スペイン料理や華麗なフラメンコショーもお楽しみいただけます

3 群馬民医連退職者の会企画 沖縄平和の旅 4日間

11月14日(水)～11月17日(土) ¥79,500

募集35名(最少催行20名)添

羽田空港①中部基地見学(嘉手納基地、辺野古漁港など)名護市内泊①②北部見学(美ら海水族館、東村高江など)那覇①②南部戦跡見学、那覇①③自由行動④那覇空港⑤羽田空港

◇初日は中部基地見学。嘉手納基地や普天間基地を見学。座り込み3000日を越えた辺野古漁港を激励訪問

◇ヘリパッド問題の東村高江訪問。陸軍中野学校が関与した「護郷隊」学習、御真影を集め奉護壇の見学をします

4 今年は、南十字星・幻の泡盛「泡波」の島、波照間へ! ～東京都教職員組合 年末沖縄旅行～ 石垣島・与那国島・波照間島をめぐる旅 4日間

12月26日(水)～12月29日(土) ¥149,000

募集30名(最少催行15名)添

羽田空港①那覇②石垣島①③与那国島①④石垣島⑤波照間島①⑥石垣島⑦那覇⑧羽田空港

◇陸上自衛隊の配備が検討されている日本最西端の与那国島を訪ね、宮良作氏のお話を聞きます。

◇「八重山戦争マラリアを語り継ぐ会」の方からのご案内があります

◇石垣島と日本最南端の波照間島では、戦争マラリア史跡を見学します

大自然の中のプリトヴィツェに3連泊

クロアチア ウォーキングと世界遺産 9日間

9月28日(金)～10月6日(土) ¥407,000

10月12日(金)～10月20日(土) ¥428,000

募集20名(最少催行8名)添

成田①ザグレブ②③プリトヴィツェ③④スプリット①⑤ドブロブニク②③④成田

◇世界遺産プリトヴィツェに3連泊ゆっくり2日かけてウォーキング

◇アドリア海に浮かぶ世界遺産ドブロブニクに2連泊

◇イタリアの影響を受けたクロアチア料理は美味。海の幸もご賞味

4つの世界遺産、4大名酒里を巡る

秋のトスカーナ・ウォーキング 10日間

10月11日(木)～10月20日(土) ¥368,000

募集10名(最少催行6名)添

成田・関西①フィレンツエ②③ラッダ④⑤モンテブル

チアーノ②④オルビエート②⑤ローマ①⑥成田・関西

◇イタリアのアグリツーリズモに宿泊、田園風景をあるく

◇世界遺産フィレンツエ、ピエンツア、サンジミニャーノ見学

◇名酒の里キャンティ、モンタルチーノ、モンテブルチアーノを巡る

<国内・秋の自然の旅 ラインナップ>

募集20名(最少催行10名)添

高野山の宿坊に泊まり、名湯に癒される

高野山と熊野三山を巡る旅 4日間

9月30日(日)～10月3日(水) ¥119,000

①羽田空港②関西国際空港③高野山見学④宿坊⑤高野山⑥中辺路散策・熊野本宮大社見学⑦川湯温泉⑧選択・中辺路・ハイキングコース、熊野川観光コース⑨那智勝浦⑩那智勝浦⑪熊野那智大社・吉野熊野国立公園見学⑫南紀白浜⑬南紀白浜空港⑭羽田空港

◇語り部の案内で、手付かずの自然の残る古道を歩くコース

◇地元で取れた山菜料理やマグロ丼などを楽しめます

◇古くからゆかりの温泉地、川湯温泉と勝浦温泉を巡ります

世界文化遺産

秋の石見銀山を訪ねる 4日間

11月4日(日)～11月7日(水) ¥119,000

①羽田空港②米子空港③大山④足立美術館

⑤温泉津温泉⑥石見銀山龍源寺間歩見学

⑦温泉津温泉⑧石見銀山大森地区見学⑨出雲空港⑩羽田空港

◇石見銀山を2日間かけてじっくり散策

◇名湯・玉造温泉と温泉津温泉に宿泊

◇日本一の庭園と評される足立美術館を見学

他、3コース

※詳細はパンフレットをご請求ください。

担当: 鈴木・熊崎

2012年秋 ベストシーズンのブータン、

特選カルチュアツアーのお誘い

ブータン

ブータンの文化と美しい自然に触れる旅

ブータン カルチュアツアー7日間

ブータンには昔のままの貴重な見所がたくさんあります。パロや首都ティンプーは勿論、ブータンのなかでもひときわブータンらしい景観のワンデュ・ボダン、ティンプーの僧侶達の避暑地ブナカに建つブナカ・ゾンも訪れます。訪れる先はすべて入場見学します。古跡を訪れるだけでなく、農民家を訪問し、石焼式のお風呂を体験、民族衣装のゴヤキラの試着、そして素朴な民族舞踊の見学など短い日程にも関わらず盛りだくさんの企画。

また素顔の町と住民との触れ合いも楽しみのひとつ。のんびりブータンの文化やお国柄に触れて頂くプランです。

◆旅行期間: ①2012年11月6日(火)～12日(月)
②12月2日(日)～8日(土)